

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和 8 年 3 月 31 日までです。

①研究課題名	子どもから中高齢者までの運動能力の発達と加齢による変化
②対象者及び対象期間	岡山県岡山市イオンモール岡山 1F 未来スクエアにおいて、2022 年 5 月 3 日から 2024 年 5 月 4 日までに体力測定を実施された 2523 名を対象にします。
③概要	近年、子どもの運動能力の低下が社会的に問題視されています。また、中高齢者においては、加齢に伴う運動器の障害が運動能力の低下を引き起こし、それが要支援や要介護のリスクを高めることが懸念されています。 現代の子どもから中高齢者に至るまでの運動能力の変化を比較・検討することで、各世代の運動能力の現状を把握し、将来的な健康増進施策に役立てることができると考えられます。定期的な運動や運動能力の重要性は、いずれの年代においても指摘されていますが、子どもから中高齢者までを対象とした同一の測定基準（柔軟性、敏捷性、上肢筋力、跳躍能力等）を用いて、運動能力の変化を明らかにした研究は少ないのが現状です。 そこで、本研究では、現代における子どもから中高齢者までの運動能力を明らかにすることを目的といたします。
④研究の目的・意義	現代における子どもから中高齢者までの運動能力を明らかにすることを目的といたします。各世代の運動能力の現状を把握し、将来的な健康増進施策に役立つ可能性があると考えられます。
⑤研究期間	倫理審査小委員会承認日から令和 8 年 3 月 31 日まで
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	取得したデータは匿名化したうえで、適切に保管します。また、研究データについては、分析等を行い学会発表および論文として発表予定です。その際、個人を特定できる情報は公開しません。なお、解析が相当程度進み対象データの特定が困難な場合や論文等で既発表の場合はデータを破棄することができない場合があります。本研究は、本学を主たる研究機関とした IPU 環太平洋大学との共同研究であり、資料や情報は研究参加機関にて電子的配信で共有します。
⑦利用または提供する情報の項目	調査項目（性別、年齢、身長、体重、座高、長座体前屈、ステッピング、握力、垂直跳び）
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学スポーツ武道実践科学系・教授・高橋仁大 環太平洋大学体育学部競技スポーツ科学科・講師・田中耕作
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学スポーツ武道実践科学系・教授・高橋仁大 Tel : 0994-46-4986 E-mail : hiroo@nifs-k.ac.jp
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel : 0994-46-4820 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されたことがある場合

⑪承認番号	
⑫過去の研究課題名と 研究責任者	